

令和元年度 森林環境譲与税を活用した事業の決算状況

事業区分	事業名	事業総額 (千円)		当年度 基金への積 立額 (千 円)	事業内容	実績	税導入の効果
		うち令和元年度の森林 環境譲与税 (千円)	うち他の財源 (千 円)				
意向調査の準備作業	森林情報管理システムリース	80	79	1	森林情報の整理並びにGISソフト一式等のシステム整備を行った。	・パソコン一式並びにGISシステムの整備 ・森林簿、森林整備計画、森林経営計画等の整理)	意向調査を実施するにあたり、森林情報の整理を委託し、GISシステムと合わせて導入した。またそのシステムを活用し、モデル地区の選定後職員による意向調査を実施した。その結果意向調査の流れや問題点を洗い出すことができた。それを踏まえ、令和2年度より意向調査の委託業務を発注する予定である。 残額分については、山都町森林環境整備基金として積み立てを行った。これは、意向調査後に実施予定の森林整備、並びに新体育館及び新道の駅等の木質化に向け利用していく予定である。
意向調査	山都町森林意向調査	10	9	1	モデル地区を選定し、職員により意向調査を行った。(印刷代・切手代等)	実施人工林面積 99ha 対象森林所有者 54名	
基金積立(森林整備等)	山都町森林環境整備基金	26,536	26,536	0	26,536 意向調査実施後、町営森林管理事業の実施が増加することが予測されるため、基金として積み立てるもの。新町立体育館及び新道の駅の建設が予定されていることから、それらの木質化に向けても利用を検討していく。		